

# 南極クラス

南極で1年間過ごした観測隊員が探検の殿堂にやってきて、南極での実体験を動画や写真を使ってお話します！実際に体験できる実験もあります！

令和6年7月20日(土)  
13:30 ~ 15:00

令和6年8月17日(土)  
13:30 ~ 15:00

連続開催ではありません。どちらか希望の日を選んでお申込みください。

会場 西堀榮三郎記念探検の殿堂 探究館

定員 各日40人(小中学生のみ)

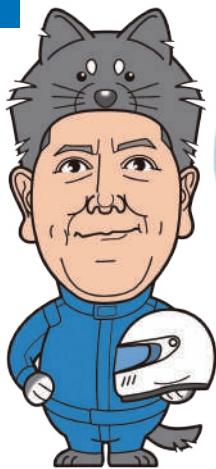
主催:東近江市  
協力:ミサワホーム株式会社・株式会社ミサワホーム総合研究所



## 講師

くまくら としやす  
熊倉 聡泰さん

第64次南極地域観測隊  
越冬隊  
2022年11月出発  
2024年3月帰国



南極先生  
1年目です!  
南極での仕事や  
思い出、いろいろ  
お話します!

1970年生まれ。埼玉県出身。  
2005年にミサワホーム株式会社に入社。  
アフターメンテナンスを行う部署で約15年間  
働いていました。  
JAXA宇宙ステーションに関わった経験もあり、  
JAXAと共同開発した「南極移動基地ユニット」  
の仕事をしたいと南極観測隊に志願。  
二人の子どもを持つお父さんで、趣味はサーキット  
レース、山登り、釣り。



## ● 南極クラスとは？ ●

南極地域観測隊参加経験のあるミサワホームの社員による講演会です。  
 子どもたちにとって"未知の世界"である南極での活動を伝えることで、未来を担う子どもたちに夢と希望を届けようとの目的で開催しているミサワホームの社会貢献事業です。  
 南極の動物、オーロラなど南極の大自然の画像やエコエネルギーの話のほか、限られた人数で支え合ってミッションをこなしていく南極隊員の経験を通して、チームワークの大切さを伝えています。



南極クラス  
ウェブサイト

## ● 西堀榮三郎とミサワホームとの関係 ●

西堀榮三郎は、ミサワホーム総合研究所の理事を務め、南極建築のアドバイザーとして関わりがありました。地球上で最も厳しい環境の一つである南極で、1968年に昭和基地の第10居住棟を受注して以来、建物の供給を通して技術開発に取り組み、そこでつちかった技術を国内の建物に活かしています。  
 南極地域観測隊には、今までにミサワホームグループの出身者が延べ20人参加。現在も1人が第65次南極観測隊員として越冬中です。  
 彼らは設営の専門家として活動を行っていますが、限られた人数で隊員活動をしなくてはならないため、各自の専門分野以外でも協力し合うことの大切さを伝えています。

## ● 申 込 ●

どちらかの日にちを選んで申込フォームからお申込みください。

※入力にはログインが必要です。アカウントを取得するか、メールアドレスでログインしてください。  
 ※問い合わせはフォームからではなく、探検の殿堂へご連絡ください。

7月20日(土)

申込フォーム →



7月13日(土) 9:00 受付開始

8月17日(土)

申込フォーム →



7月20日(土) 9:00 受付開始

※フォームは日にちごとに異なりますので、お間違えのないようご注意ください。



写真：国立極地研究所提供

### 東近江市 西堀榮三郎記念探検の殿堂

滋賀県東近江市横溝町 419 番地  
 電話 0749-45-0011  
 IP 電話 050-5802-2291  
 大人 300円 小中学生 150円  
 ※東近江市民、障害者及び引率者は無料

